

INFORMATION

今大会はせんだいメディアテークでの**現地参加**と、**オンライン参加**の2つの参加方法があります。それぞれよくお読みのうえお申し込みください。

📍 現地参加の場合

▶参加申込方法 事前申し込み

(当日の参加申込:人数制限によりご入場いただけない可能性があります。)

▶会場/せんだいメディアテーク(仙台市青葉区春日町2-1)
12月3日(金)~12月5日(日)まですべて上記の会場です。企画毎の詳細な実施会場については学会ウェブサイトや当日会場でご案内いたします。

💻 オンライン参加の場合

▶参加申込方法 事前申し込み (当日参加不可)

参加者登録が必要です。当日参加は受付できませんので、ご注意ください。
期間内に必ず手続きください。参加にあたっては、パソコンやタブレット/スマートフォン等の端末/個人のメールアドレス/安定したインターネット環境が必要になります。入金の確認ができた方に、視聴用URLをご案内いたします。

上映会のご案内

無料 **現地参加のみ**

🎬 上映会「えんとこの歌 寝たきり歌人・遠藤滋」

申し込み先や〆切が学会受付とは異なりますので、ご注意ください。
※空きがある場合は締め切り後も受付ます。

上映会申込締切 **2021年11月12日(金)**

申し込み方法 せんだいメディアテークのウェブサイトをご確認ください。
ご不明な点など、お気軽に事務局までお問い合わせください。

申し込み方法



(情報保障について) 12月3日(金)~12月5日(日)のオンライン配信にあたっては、適宜文字による情報保障をする予定です。

申し込み・参加者登録手順

① 学会ウェブサイトの申し込みフォームにご記入/申込

※ウェブサイトからのお申込みが難しい場合は、チラシの参加申し込みフォームにご記入のうえ、学会事務局までEmailまたはFAXでお申込みください。

申し込みフォーム <https://forms.gle/VW4syuQv3tgfETqo7>

申し込み
フォーム



② 参加費をご入金

peatixまたは、郵便局の郵便振替をご利用ください。郵便振替の場合、振込手数料はご負担願います。
振込用紙の受領証をもって領収書に控えさせていただきます。

peatix <https://artmeetscare2021.peatix.com/>
郵便振替 口座記号・番号:00920-4-252135
加入者名:アートミーツケア学会
通信欄:「2021大会参加費」とご記入

peatix



③ お申し込み・参加者登録完了

お申込み・参加者登録が完了した方には、各プログラムの配信URL等、参加に必要な情報をお伝えいたします。

参加費

〔一般〕	会 員	2,000円(オンライン参加 1,000円)
	非会員	4,000円(オンライン参加 2,000円)
〔学生〕	会 員	1,000円(オンライン参加 500円)
	非会員	2,000円(オンライン参加 1,000円)

いったんご入金いただいた参加費は原則としてご返金いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

大会申込〆切
現地参加・オンライン参加共通

2021年11月27日(土)

お問い合わせ
お申し込み先



アートミーツケア学会 事務局
〒630-8044 奈良市六条西3-25-4
一般財団法人たんぼの家の内

TEL **0742-43-7055** FAX **0742-49-5501**
E-MAIL art-care@popo.or.jp
URL <http://artmeetscare.org>

学会ウェブサイト



参加申し込みフォーム

必要事項をご記入の上、該当する項目にチェックをいれてください。

*お預かりした個人情報は、本大会の受付および今後の学会活動に関するご案内のために使用いたします

ふりがな	一般		学生
お名前	☐ 会員 ☐ 現地参加 2,000円 ☐ オンライン参加 1,000円 ☐ 非会員 ☐ 現地参加 4,000円 ☐ オンライン参加 2,000円	☐ 会員 ☐ 現地参加 1,000円 ☐ オンライン参加 500円 ☐ 非会員 ☐ 現地参加 2,000円 ☐ オンライン参加 1,000円	
住所	☐ ご自宅 / ☐ 勤務先		
連絡先	TEL ☐ ご自宅 / ☐ 勤務先	FAX ☐ ご自宅 / ☐ 勤務先	
E-MAIL	☐ ご自宅 / ☐ 勤務先		
現地参加	☐ 希望する ☐ 希望しない	参加日程 ☐ 12月3日(金) ☐ 12月4日(土) ☐ 12月5日(日)	* 上映会は別途申し込みが必要です。

THE VOICES

WHAT TO BE CEASED
AT TIMES BUT HAS BEEN
HANDLED OVER

声
〔テーマ〕

途切れてもなお、
渡されてきたもの

総会・大会 **12.4(土)・12.5(日)**

事前申し込みのうえ、参加費をお支払いいただいた方のみ視聴できます。
申込〆切:11月27日(土)

フリッジ企画 **11.5(金)⇒12.2(木)**

プログラムによって開催方法や事前申し込みの有無が異なります。
詳細は学会のウェブサイトをご覧ください。

前夜祭 **12.3(金)**

プログラムによって開催方法や申し込み先が異なります。

* お申込時に現地参加かオンライン参加を選択してください
* 現地参加定員:100名(申込先着順)

主催:アートミーツケア学会 共催:せんだいメディアテーク



アートミーツケア学会 2021年度総会・大会

【テーマ】 声 ― 途切れてもなお、渡されてきたもの

東日本大震災から10年。1分、1日、1か月、1年、過ごした時間の集積です。今回の大会の会場はせんだいメディアテーク。震災後の5月には、映像や写真などさまざまなメディアをアーカイブする取り組みをはじめました。10年がたつてようやく語り始めた人もいるといいます。そこにあるのは、その地で生きた/生きている人の声や想い、体験の記憶です。

「ケア」と呼ばれる現場にもまた、さまざまな声があります。

はっきりとした主張や困りごとがあれば、か細い声や言葉にならない声も。みえにくく聞こえにくいものに心を寄せて対話をし、すこし近づいたり、知ろうとしたりすること。ここにケアやアートの源泉を見ることができるように思います。東北の土地や人の佇まいに根付いているもの、あるいはひととき、途切れてしまったもの。自然への畏怖、農と芸能や表現の境。さまざまな声に耳をすまし、これからの言葉をつむぐ時間を共に過ごせたら幸いです。

PROGRAM

11月5日(金) → 12月2日(木)
フリンジ企画 **無料**

プログラムによって開催方法や事前申し込みの有無が異なります。一覧は学会ウェブサイトにてご案内いたします。

学会ウェブサイト



01

12月3日(金) 前夜祭 **無料**

会場：せんだいメディアテーク

上映会は会場での参加のみでオンライン配信はありません。
また、上映会への参加は別途せんだいメディアテークへの申し込みが必要です。詳しくは裏面の申込方法をご覧ください。



上映会_1

14:00-15:30

[13:30開場]

* 上映中託児サービス有

「えんとこの歌 寝たきり歌人・遠藤滋」

現地参加のみ

寝たきり歌人、遠藤滋を友人である伊勢真一監督が撮影したドキュメンタリー映画の上映会。音声解説と日本語字幕がつくバリアフリー上映の形で行います。



16:00-17:30

[90分]

「考えるテーブル:Distance」 **オンライン配信あり**

東日本大震災後、せんだいメディアテークには「3がつ11にちをわすれないためにセンター(わすれん!)」が開設されました。市民・専門家・アーティストらから寄せられた多くの記録はアーカイブされ、その一部はまた市民によって、さまざまな機会に活用されています。今回、その運営に当初から関わるアーティスティックディレクターの甲斐賢治さんを案内人にお迎えし、参加されたみなさんと共に資料を囲みながら、震災について、アートやケアについてなど、自由に対話をする時間をもちます。

進行：中川真(大阪市立大学都市研究プラザ特任教授)

考えるテーブルとは

人が集い語り合いながら震災復興や地域社会、表現活動について考えていく対話のための場としてせんだいメディアテークのさまざまな場所で開かれています。今回は、アートミーツケア学会への出張版として実施します。



上映会_2

18:00-19:30

[17:30開場]

* 上映中託児サービス有

「えんとこの歌 寝たきり歌人・遠藤滋」 **現地参加のみ**

[上映会_1]と同じ内容で実施します。

どちらかご都合のよい時間帯をお選びください。

02

12月4日(土) 総会・大会 **有料**

会場：せんだいメディアテーク

13:00-13:20

[20分]

オリエンテーション

オンライン配信あり

13:20-14:30

[70分]

講演「共振する声」赤坂憲雄(学習院大学文学部教授)

オンライン配信あり

東北学を提唱されてきた赤坂さんは、震災後にはひたすら東北の地を歩き、日本社会が抱える問題を福島から提起し続けています。何気ないものに宿る記憶や声を想像させるような展示企画「いいたてミュージアム」の取り組みについてもお聞きしながら、見えないもの、聞こえないものへ心に向けること、地域の風土や文化といった足元にあるものに目に向けることなどについて考えます。

赤坂憲雄

東京都出身。学習院大学教授。専門は民俗学・日本文化論。東北学を掲げて、地域学の可能性を問いかけてきたが、東日本大震災を経て、東北学の第二ステージを求めるとともに、武蔵野学を探りは始めている。主な著書に、『異人論序説』『排除の現象学』(ちくま学芸文庫)、『境界の発生』『東北学／忘れられた東北』(講談社学術文庫)、『岡本太郎の見た日本』『性食考』(岩波書店)、『武蔵野をよむ』(岩波新書)、『ナウシカ考』(岩波書店)ほか多数。



⌚ 休憩 [10分]

14:40-16:10

[90分]

「東北のこれからを考える」 **オンライン配信あり**

東日本大震災の後、東北に移り住んだり、交流をつづけている人たちがいます。地域の活動とアートの結びつきがさまざまな場所で生まれ、育まれています。この10年で変わったこと、変わらないこと、変えていきたいこと。東北をひとつの拠点として活動されてきたみなさんと、次の10年、20年を考えていきます。

ゲスト：瀬尾夏美(一般社団法人NOOK)、ほか 進行：森口ゆたか(近畿大学文芸学部教授)

⌚ 休憩 [10分]

16:20-16:50

[30分]

アートミーツケア学会総会 **オンライン配信あり**

* 社会状況を鑑みて、今大会では交流会の実施はございません。ご了承ください。

03

12月5日(日) 総会・大会 **有料**

10:00-12:00 [120分]

プレゼンテーション

オンライン配信あり

13:30-14:30 [60分]

ポスター発表

オンライン配信あり

プレゼンテーション、ポスター発表では、複数の発表が同時並行で進行します。詳細は学会ウェブサイトにてご案内いたします。

⌚ 休憩 [10分]

14:40-16:30 [110分]

大会全体の振り返り 閉会挨拶(会長：鷲田清一)

オンライン配信あり

フリンジ企画や前夜祭、2日間の大会をまとめて振り返ります。

展示企画

会場：せんだいメディアテーク 1F オープンストア

少年たちの版画展

盛岡少年院(岩手県)で取り組んでいる多色刷版画のカレンダーを展示します。

ナミエノジカン

表現力や創造力を触発することが生きる力になる。誰もが投稿できるデジタルカレンダーの中から写真と言葉を展示します。

